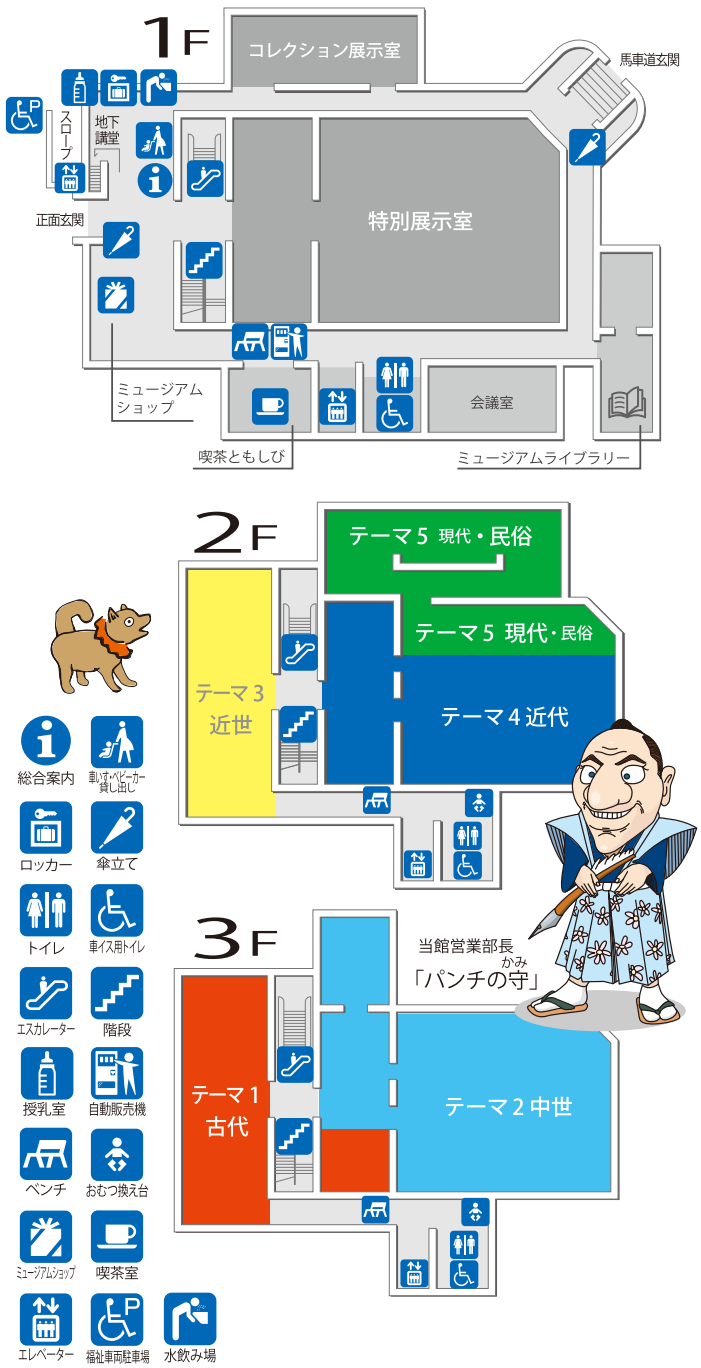
各フロアのご案内



利用のご案内

●館内では

- ●特別展示会場内の写真撮影は、原則禁止です。
- ●常設展示室には、写真撮影禁止の資料があります。ご注意ください。
- ●携帯電話での通話等、他の観覧者の迷惑になることはおやめください。
- ●展示室やミュージアムライブラリーでの飲食は、おやめください。
- ●当館の敷地内は禁煙です。
- ●展示解説をご希望の方は、ボランティアにおたずねください。
- ●スマートフォンアプリ「ポケット学芸員」による展示解説が閲覧視聴できます。　※アプリのダウンロード及び利用に限り当館無料Wi-Fiを利用できます。

ポケット学芸員

●開館時間

●午前9時30分から午後5時（入館は午後4時30分まで）

●休館日（ホームページをご確認ください）

●毎週月曜日（ただし祝日の場合は開館）、年末年始（12/28～1/4）
資料整理休館日、臨時休館日

●常設展観覧料（特別展は別料金となります）

20歳以上	300円（250円）
20歳未満・学生	200円（150円）
高校生・65歳以上	100円（100円）

（　）内は20名以上の団体料金
中学生以下・障害者手帳をお持ちの方は無料です。

●交通

電車
- ● みなとみらい線「馬車道駅」5番出口から徒歩1分
- ● 市営地下鉄「関内駅」9番出口から徒歩5分
- ● JR「桜木町駅」「関内駅」から徒歩8分

自動車
- ● 首都高速横羽線「みなとみらいランプ」から5分

※駐車場は、障がい者の方、団体バスに限り利用できます。

エースのドーム
〒231-0006　横浜市中区南仲通5-60
電話 045-201-0926　FAX 045-201-7364
URL http://ch.kanagawa-museum.jp/

※特別展・行事等の詳細はホームページをご覧ください。

2020.4 作製　再生紙使用

神奈川県立歴史博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History

テーマ１古代

さがみの古代に生きた人びと

海や山などの豊かな自然、温暖な気候に恵まれた神奈川県域には、古くから人々が住み、生活を営んできました。

県域にのこされた集落址、貝塚、洞窟住居、古墳、横穴墓、寺院址など多くの遺跡からの出土品を中心に、旧石器時代、縄文時代、弥生時代、古墳時代、奈良時代、平安時代のかながわの様子を展示しています。なお、現在の神奈川県域は古代の地方行政区分では旧武蔵国の一部と旧相模国に相当します。

上：顔面把手（縄文時代、横浜市公田ジョウロ塚遺跡）
左：人物埴輪（古墳時代、横須賀市蓼原古墳）

テーマ２中世

都市鎌倉と中世びと

源頼朝による鎌倉幕府の始まりから、幕府滅亡後の鎌倉府、戦国期に小田原を拠点に関東一円の支配をめざした後北条氏の滅亡まで、400 年間にわたる武家政権の変遷を軸に、中世東国の歴史と文化をひもときます。都市鎌倉の庶民の生活や、はるかな大陸との交流、禅宗、浄土宗、日蓮宗、律宗など仏教各宗派の新しい動きや人びとの篤い信仰の様子を、文献資料に加え、発掘された遺物や、陶磁器や漆工品などの工芸品、彫刻や絵画作品、石造物など、さまざまな資料をとおして紹介します。さらに、実物大で復元した国宝の円覚寺舎利殿は中世的な空間を再現しています。

源頼朝袖判下文

テーマ３近世

近世の街道と庶民文化

江戸時代の県域は最大の幹線東海道と甲州街道が通り、要所には関所が置かれる交通の要衝でした。江戸に隣接し風光明媚で名所旧跡も多いので、江戸庶民の手頃な行楽地として親しまれ、公用旅行者から信仰・遊山目的の庶民まで、県域には多くの人が行き交いました。温暖な気候と変化に富む自然環境に恵まれて多種多様な生産物があり、大消費地江戸への重要な物資供給地でした。街道と宿場、名所、旅、村の生活、産物をキーワードに、古文書・浮世絵・絵地図などを展示しています。

東海道五拾三次之内　箱根　湖水図
初代広重

テーマ４近代

横浜開港と近代化

神奈川の近代化のなかで、特徴的なできごとである「鎖国」下における諸外国との交流、ペリー来航、世界に開かれた開港場横浜、神奈川県全域における文明開化や、自由民権運動、様々な近代産業の発達などの資料を紹介しています。

そして当時の横浜の文化や風俗について横浜浮世絵、近代絵画、新聞、古写真などの豊富な資料を展示しています。

さらに、当博物館の建物に転用されている横浜正金銀行本店（明治 37 年竣工、重要文化財・史跡）に関する資料も大きくとりあげて展示しています。

横浜郵便局開業之図　三代広重

色染付椿に文鳥花瓶
二代宮川香山

テーマ５現代・民俗

現代の神奈川と伝統文化

関東大震災と復興、昭和恐慌による社会経済の混乱、15 年戦争期の軍施設、戦後復興と占領政策の影響、そして高度経済成長期に至る変化の様子を県民生活の視点から紹介しています。

また、昭和 30 年代に入ると、親から子、子から孫へと受け継がれてきた生活用具や生活様式の近代化が進み、伝統的な文化が消えていきました。かつての生活文化をかえりみられるように、様々な生業に関係する道具や信仰関係の資料もあわせて展示しています。

双体道祖神

神奈川県鳥瞰図

特別展示

特定のテーマで企画した展示を１階の特別展示室で開催します。

コレクション展示

当館が収集した様々なコレクションを展示します。
展示室は１階フリーゾーンにあり観覧は無料です。

フリーゾーンのご案内

○ミュージアムライブラリー

参考図書などをご覧いただけます。
疑問、質問の窓口としてご利用ください。

○喫茶ともしび

○ミュージアムショップ